

2024 教室・講座・イベントの成果報告

| | | | | |
|--------|--|-----|--|--------|
| 主催者名 | はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」 | | | |
| 題名・副題 | 人工の雲をつくろう ～地球上の水、水の性質は？～ | | | |
| 月日・時間 | 2024年9月14日(土) 10:00～12:00 | | | |
| 開催場所 | はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室 | | | |
| 部会・講師名 | 水・大気部会 大岩俊雄 | 参加数 | 21名 | 講師数 7名 |
| 写真・画像 |  | |  | |
| | 水の性質と大切さをクイズも交えて学ぶ | | 地球上の水はどこにあるかな？ | |
| |  | |  | |
| | 空気砲の発射実験を体験 | | ペットボトルの中に人工の雲ができたよ | |
| 成果解説 | <p>この教室では、「人工の雲作り」の実験と「水の大切さ」をテーマに、空気砲の実験や浮沈子作りなどの体験を楽しみます。</p> <p>始めに、生物に水が必須であることを、砂漠での生存に必要なものを問うクイズから導入しました。地球で水が存在する場所についてのクイズ、人類が利用出来る水が地球に存在する水のうち、わずかであることを解説し、水の大切さについて学びました。次に、地球が太陽系唯一の液体の水を持つ惑星であること、二酸化炭素と地球温暖化について説明しました。水が、固体、液体、気体と温度により状態変化することを説明しました。また、空気砲の発射実験を体験しました。</p> <p>後半では、地球上の水が存在するところのクイズ、海水の淡水化にける雲の役割について解説した後、雲のできるしくみを説明し、ペットボトルのなかに温水と線香の煙を入れて手で圧力を減らして雲を作る体験をしました。最後に、ペットボトルを利用した浮沈子作りを楽しみました。</p> | | | |